

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

岸里小	学校	児童数	53
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	12.67	14.00	28.59	30.26	38.74	9.49	153.89	20.07	45.19
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.77	16.00	37.65	31.85	30.19	9.69	153.88	13.58	51.00
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

男女とも体力合計点では、全国平均・大阪市平均を下回る結果となった。種目別にみると男子・女子ともに、50M走・立ち幅跳び・ソフトボール投げの3種目については、ほぼ大阪市平均・全国平均と同等の結果となった。それ以外の種目については、大阪市平均・全国平均を下回る結果となった。

「運動やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的に答える児童は、男女ともに85.2%で、全国平均・大阪市平均と大差ない結果となっている。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が20.0%・女子が33.4%と全国平均・大阪市平均を下回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

運動場・体育館・遊具・運動用具など環境面を整えるとともに、かけあし週間やなわとび週間など体力向上を目指した取り組みの充実などに引き続き取り組んでいく。また、外遊びの推奨も進め、友だちと体を動かしながら遊び楽しさを児童が時間できるようにしていく必要がある。

体育科の学習においては、運動技能や体力差に関係なく、一人一人が自分の目標を持ち、体力の向上を実感できるような授業づくりを目指していく必要がある。